



# キリストを救い主として受け入れるガイド

ギデオン協会で贈呈する新約聖書より引用

※聖書の言葉は翻訳により若干違います。ここでは「新改訳聖書」を用いています。

## ■ 神様はあなたを愛しています

『神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。』

ヨハネの福音書 3章16節

『しかし私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。』

ローマ人への手紙 5章8節

## ■ すべての人は罪人です

『すべての人は、罪を犯したので、神からの栄誉を受けることができず…』

ローマ人への手紙 3章23節

『それは次のように書いてあるとおりです。義人はいない。ひとりもない。』

ローマ人への手紙 3章10節

## ■ 罪に対する神様の救い

『罪から来る報酬は死です。しかし、神の下さる賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。』

ローマ人への手紙 6章23節

『しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとされる特権をお与えになった。』

ヨハネの福音書 1章12節

『私があなたがたに最もたいせつなこととして伝えたのは、私も受けたことであって、次のことです。キリストは、聖書の示すとおりに、私たちの罪のために死なれたこと、また、葬られたこと、また、聖書の示すとおりに、三日目によみがえられたこと…』

コリント人への手紙 第一 15章3,4節

## ■ すべての人は今、救われます

『見よ。わたしは、戸の外に立ってたたく。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところに入って、彼とともに食事をし、彼もわたしとともに食事をする。』

黙示録 3章20節

『主の御名を呼び求める者は、だれでも救われるのです。』

ローマ人への手紙 10章13節

## ■ キリストを私の救い主として受け入れる決意

私は神の御前に罪人であり、主イエス・キリストは私の罪のために十字架にかかって死んでくださったこと、及び私を義とするために復活してくださったことを信じ、キリストを私の個人的な救い主として受け入れることを今ここに告白いたします。

氏名

日付

## ■ 教会を訪ねる

キリストを受け入れると決意されたら、祈って近くの教会を訪ねることをお勧めいたします。教会での聖書の学びは、クリスチャンとして新たに成長する手助けとなるでしょう。

『私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの恵みと知識において成長しなさい。』

ペテロの手紙 第二 3章18節

## ■ 信じる人への確証

『なぜなら、もしあなたの口でイエスを主と告白し、あなたの心で神はイエスを死者の中からよみがえらせてくださったと信じるなら、あなたは救われるからです。』

ローマ人への手紙 10章9節

『まことに、まことに、あなたがたに告げます。わたしのことを聞いて、わたしを遣わした方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきに会うことがなく、死からいのちに移っているのです。』

ヨハネの福音書 5章24節

『私が神の御子の名を信じているあなたがたに対してこれらのことを書いたのは、あなたがたが永遠のいのちを持っていることを、あなたがたによくわからせるためです。』

ヨハネの手紙 第一 5章13節

『しかし、これらのことが書かれたのは、イエスが神の子キリストであることを、あなたがたが信じるため、また、あなたがたが信じて、イエスの御名によっていのちを得るためである。』

ヨハネの福音書 20章31節